

2026年5月18日

Press Release

弘前れんが倉庫美術館（青森県弘前市）
屋台・クリエイターブース、ワークショップ、音楽ライブなど多彩なプログラムを開催

開館6周年記念イベント「れんがひろばの縁日」

開催日：2026年7月11日（土）・7月12日（日）2日間



弘前れんが倉庫美術館は、2026年7月11日（土）に開館6周年を迎えます。開館記念日にあわせて7月11日（土）・12日（日）の2日間、美術館内、カフェ・ショップ棟および美術館前に広がる芝生のれんがひろば（土淵川吉野町緑地）にて「れんがひろばの縁日」を開催します。今年は「縁日」をテーマに、食、展示、音楽、ワークショップなど多彩なプログラムで、子どもから大人までどなたでも気軽に参加できる場を提供します。美術館のファミリー向けガイドツアーや、観覧料が500円になるワンコインナイトミュージアムなども実施。はじめての方にも美術館を身近に楽しんでいただける2日間です。

【開催概要】

れんがひろばの縁日

日時 | 2026年7月11日（土）11:00-19:00、7月12日（日）11:00-15:00

※上記の時間はコアタイムです。開催時間は各プログラムにより異なります

会場 | 弘前れんが倉庫美術館、れんがひろば（土淵川吉野町緑地）、cafe & shop BRICK

主催 | 弘前れんが倉庫美術館

共催 | 弘前市中心市街地活性化協議会、一般社団法人アートフェスティバル

協力 | 一般社団法人 OSKINy、弘前路地裏探偵団、ファッション甲子園実行委員会

WEB | <https://www.hirosaki-moca.jp/events/13585/>

広報に関するお問い合わせ

弘前れんが倉庫美術館 広報担当：大澤、石川

TEL：0172-32-8950 FAX：0172-55-5982 E-mail：press@hirosaki-moca.jp 〒036-8188 青森県弘前市吉野町2-1

プログラム

キニナル屋台

青森・弘前を拠点に活動するクリエイターたちによる、展示、雑貨や本の販売、体験、フード・ドリンクなど、さまざまな分野の「キニナル屋台」が美術館前のれんがひろばに登場します。音楽とともにお楽しみください。

日時 | 2026年7月11日(土) 11:00-19:00、7月12日(日) 11:00-15:00

会場 | れんがひろば(土淵川吉野町緑地)

※ラインアップは後日ウェブサイトで発表

ファミリー向けガイドツアー

子どもと一緒に参加できる美術館のガイドツアーです。

日時 | 2026年7月11日(土)・7月12日(日) 各日 11:00-11:30

集合場所 | 美術館1階 受付前

料金 | 無料(要観覧券)

対象 | 小学生以下の子どもとその保護者 ※子どものみでの参加はできません

申込み | 不要

れんが倉庫部によるワークショップ「らくがき屋台」

創作することの面白さや楽しさを体験するワークショップです。線を描いたり、色を塗ったり、自由に楽しみましょう。「何年も絵を描いていない」という方も大歓迎です。ボランティアプログラム「れんが倉庫部」のメンバーがサポートします。

日時 | 2026年7月11日(土)・7月12日(日) ※時間は後日ウェブサイトで発表

会場 | ライブラリー

料金 | 無料

申込み | 不要

ワンコインナイトミュージアム

7月11日(土)は、展覧会を19:00まで観覧いただけます。17:00以降に入場される方は、観覧料が500円になります。

日時 | 2026年7月11日(土) 17:00-19:00(最終入場18:30)

料金 | 17:00以降の入場で500円(一般、大学生・専門学校生ともに)

申込み | 不要

展覧会 | 風間サチコ展：方丈ルームの1000里眼

大人の街歩き：弘前路地裏探偵団

「なぜここに？れんが倉庫ができたわけ、ロック喫茶とれんがを探せ！」

美術館の建物は、明治・大正期に酒造工場として建てられました。実業家の福島藤助は、なぜ吉野町に築いたのでしょうか？美術館周辺には、福島藤助が手がけた他の様々な事業の痕跡が残されています。1970年代には奈良美智も通ったロック喫茶や、若者たちが集う場所も生まれました。弘前れんが倉庫美術館につながる足あとを探し歩く、大人の街歩きツアーです。

日時 | 2026年7月11日(土) 16:15-18:15

集合場所 | 美術館1階 受付前

料金 | 参加費2,000円(リンゴジュース付き) + 電車賃270円

※ツアーの中で、弘南鉄道大鰐線に乗車します(弘前学院大前駅~中央弘前駅)

定員 | 15名(約90分の街歩きができる方)

申込み | 予約優先 WEB (Peatix) <https://tour260711.peatix.com> または 電話 0172-32-8950

前野健太 歌のワークショップ「てきとーに歌をつくってみよう！」

シンガーソングライターの前野健太さんを講師に迎えて、歌を作ってみるワークショップです。

てきとーに歌をつくってみよう。
持ち物はペンと紙だけ。鉛筆でもボールペンでもなんでも OK。
紙はノートでもメモ帳でもなんでも OK。
美術館の周りを歩いて、歌を探してみよう。
スタジオに戻ってきて、歌をかたちにしてみよう。
節をつけて、歌ってみるのもありだね。
文字を書ける方なら何歳でも OK。
いろんな年代の方がいたらおもしろそうだ！
ことばが歌になって飛び立つ瞬間をみんなで見てみよう！

講師 | 前野健太

日時 | 2026年7月11日(土) ① 11:00-13:00 ② 15:00-17:00

会場 | スタジオ B

料金 | 1,000円 (小学生以下は無料)

定員 | 各回 20名

申込み | 要予約 (抽選)

参加を希望される方は専用申込みフォーム <https://forms.gle/MdkqEsRM6Kb57DFt7> から必要事項を記入の上、お申し込みください。

抽選申込受付期間: 2026年5月31日(日) まで

抽選結果発表: 2026年6月2日(火) 16:00頃

前野健太 LIVE「夏祭りで飾ってあった子供たちの絵のように」

出演 | 前野健太

日時 | 2026年7月12日(日) 16:30 開場 / 17:00 開演

会場 | スタジオ B

定員 | 40名

料金 | 予約 4,000円、当日 4,500円 ※7月11日の前野健太ワークショップに参加の方は 500円引き

申込み | 予約優先 WEB (Peatix) <https://260712maeno.peatix.com> または 電話 0172-32-8950

前野健太 (まえの けんた)

シンガーソングライター、俳優、エッセイスト。1979年2月6日生まれ、埼玉県入間市出身。2007年『ロマンスカー』によりデビュー。ライブ活動を精力的に行い、「FUJI ROCK FESTIVAL」「SUMMER SONIC」など音楽フェスへの出演を重ねる。俳優活動においては、主演映画『ライブテープ』が第22回東京国際映画祭「日本映画・ある視点部門」作品賞を受賞。NHK大河ドラマ『いだてん〜東京オリムピック噺〜』他、TVドラマ、CM、映画、舞台に出演。エッセイ集『百年後』を刊行するなど、文筆活動にもファンが多く、他アーティストへの楽曲・歌詞提供も行う。集英社imidas webにて旅エッセイ「前野健太のガラケー旅日記」を連載中。2024年7月、2年ぶり8枚目のオリジナルアルバム『営業中』を発売。全国ツアー中。弘前では2025年5月にれんが倉庫美術館でライブ。2026年2月にも前野健太×柳瀬二郎ツアー「相談」で弘前を訪れた。

<https://maenokenta.com>



アートフェスティバルによる音楽プログラム

弘前市を中心に芸術文化活動を行う一般社団法人アートフェスティバルの企画による音楽プログラムを開催します。

beja Solo Live 「残響の地図」 with Piano & Guitar

出演 | beja

日時 | 2026年7月11日(土) 18:30 開場 / 19:00 開演

会場 | cafe & shop BRICK

定員 | 40名

料金 | 一般 4,500円、中学生以下 4,000円 ※ワンドリンク含む、当日料金は500円増し
申込み | 予約優先 WEB (LivePocket) <https://livepocket.jp/e/hr76d> またはプレイガイド

beja ファミリーコンサート「ピアノでめぐる音楽史の旅」

出演 | beja

日時 | 2026年7月12日(日) 12:30 開場 / 13:00 開演

会場 | スタジオ B

定員 | 30名

料金 | 一般 2,500円、中学生・高校生 2,000円、小学生以下 1,000円 ※当日料金は500円増し
申込み | 予約優先 WEB (LivePocket) https://livepocket.jp/e/p_sk0 またはプレイガイド

beja / 氏木大地 (ベジャ / しきだいち)

音楽家/ピアニスト。昭和音楽大学大学院音楽芸術表現専攻修士課程を学長賞を受賞し、ピアノ科首席で修了。在学中、クラシック音楽を学ぶ一方で、学外において演奏・創作活動を開始する。鍵盤・ギターの演奏や作曲を中心に、楽曲アレンジ、CM音楽、サウンドエンジニアリングまで手がけ、その音楽活動は多岐にわたる。所属バンド Khamai Leon では FUJI ROCK FESTIVAL、ONE PARK FESTIVAL、ミリオンロックフェスティバルなどに出演。また、サポートミュージシャンとして Cō shu Nie、碧海祐人、安次嶺希和子、水野蒼生、m/lue. (bandset) などに参加し、『MUSIC STATION』などのメディアにも出演している。静謐なものから破壊的なサウンド、情感あふれる歌ものまで、幅広い音楽観を有する。音楽プロジェクト「冬派」主宰。クリエイティブチーム「Nozokimi」共同プロデューサー。大の温泉好き。



展覧会

風間サチコ展：方丈ルームの1000里眼

会期 | 2026年6月5日(金) - 11月15日(日)

会場 | 弘前れんが倉庫美術館

開館時間 | 9:00 - 17:00 (最終入場 16:30)

休館日 | 火曜日 (ただし8月4日、8月11日、9月22日、11月3日は開館)、
8月12日(水)、9月24日(木)、11月4日(水)

観覧料 | 一般 1,600円、大学生・専門学校生 1,000円、高校生以下無料

弘前市民料金: 一般 1,000円、大学生・専門学校生 500円

WEB | <https://www.hirosaki-moca.jp/exhibitions/kazama-sachiko/>



広報に関するお問い合わせ

弘前れんが倉庫美術館 広報担当: 大澤、石川

TEL: 0172-32-8950 FAX: 0172-55-5982 E-mail: press@hirosaki-moca.jp 〒036-8188 青森県弘前市吉野町 2-1